

令和8年度 総合的な学習の時間全体計画

江戸川区立瑞江第三中学校

校長名 山口 孝

名称 総合的な学習の時間

学校の教育目標	1. 自ら学んで、自己を高める生徒 2. 人を大切にして、共に生きる生徒 3. 心身が健やかで、活力のある生徒
----------------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解できるようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

- 各教科、道徳、特別活動などで学んだ知識・理解や学び方を様々な生活場面において使ったり役立てたりすることのできる生徒の育成。
- 問題解決に主体的、創造的に取り組むことができる生徒学び方を総合的に活用できる生徒。
- 学び方を総合的に活用して学ぶ力の育成。

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
資料を収集・活用し、まとめる力や発表する力を高めることができる。	資料を収集・活用し、まとめる力や発表する力を高めることができる。	資料を収集・活用し、まとめる力や発表する力を高めることができる。
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
自身の将来について主体的に考えることができる。	望ましい勤労観をもち、自らの進路開拓に能力を高めることができる。	自己PRや討論においてテーマに沿って自分の考えや意見を発表できる。
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
集団の一員として責任を果たし、協力して取り組むことができる態度	集団の一員として責任を果たし、協力して取り組むことができる態度	集団の一員として責任を果たし、協力して取り組むことができる態度
内容	学習対象	学習事項
第1学年	・中学校で学ぶこと、身に付けることを知り、健全な成長のつながるような学習を実践する。 ・体験的な学習を積極的に導入し、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせる。	・自分や友達を知ることの違いを認める。 ・読書の活動を通し豊かな情操を養う。 ・生涯学習の一環として環境や職業観を身につけさせる指導を行なう。
第2学年	・心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事の摂り方を理解し、自ら管理していく能力を身につけさせる。 ・チャレンジ・ザ・ドリームから、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせる。 ・講師を活用し、望ましい勤労観・職業観を身に付けさせる。	・食の安全・健康管理・バランスの取れた献立など、各教科で学んだ知識を給食や食に関する諸活動に生かす。 ・体験活動からの働くことの意義などの職業観を肌で体験させる。 ・外部の機関と連携を図り、職業観を深め、自己の将来について最良の道に導き出せる指導を行なう。
第3学年	・近隣の高等学校から講師をお招きして、「高校の先生の話を聴く会」を行い、自らの進路に向き合わせる。 ・近隣の高等学校から講師をお招きして、「マナー教室」を行い、面接の仕方を身につける。	・外部の機関と連携を図り、自己の進路について最良の道に導き出せる指導を行う。 ・外部の機関と連携を図り、自分自身の印象を客観的に捉え、より良い姿勢に改善できるようにする。

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
発達段階ごとに体験的活動や指導法を変え、自己の目標が達成できるようなテーマを設定させる。	生徒一人ひとりが、問題解決ができるような具体的な事例を挙げ、きめ細かな指導法の工夫をする。	教師間の連携を図りながら指導をする。また、外部機関との連携も図る。	主体的に考えることができたか。